

国産「甘草(カンゾウ)」の化粧品用原料としての の実用化について

>>>2017. 4. 26

株式会社アルビオン(東京・中央区、小林 章一 代表取締役社長)は、かねてより薬用植物の国産化に取り組んでおりましたが、このほど王子ホールディングス株式会社(東京・中央区、矢嶋 進 代表取締役社長、以下王子HD社)栽培の「甘草(カンゾウ)」において、化粧品原料として実用化する見通しがつきましたのでお知らせいたします。

かねてより王子HD社と共同で、王子HD社が北海道で栽培している甘草から抽出・精製された主要成分「グリチルリチン酸ジカリウム※」を、化粧品原料として採用するべく開発を行ってまいりました。その結果、当社が製造・販売する化粧品の原料として実用化する見通しがつきました。

アルビオンでは、化粧品原料となる植物の一部を自社で栽培し商品化するなど、より品質や安全性にこだわった商品づくりに力を入れております。今後も引き続き、国産の化粧品原料成分のトレーサビリティを一層強化する活動の一環として、商品化の検討を進めていく予定です。また、今回の国内栽培の甘草のみならず、薬用植物の積極的な活用を推進していきたいと考えております。 ※ グリチルリチン酸ジカリウム(グリチルリチン酸2K) 甘草の根から抽出精製される薬効成分の1つで、漢方などの医薬用だけでなく医薬部外品原料・化粧品原料・甘味料としても幅広く使用されています。

【王子ホールディングス株式会社 概要】

会社名 王子ホールディングス株式会社
所在地 東京都中央区銀座4-7-5
代表者 代表取締役社長 矢嶋 進
資本金 103,880百万円
主な連結事業 産業資材、生活消費財、機能材、資源環境ビジネス、印刷情報メディア等



王子ホールディングス株式会社農場(北海道)



甘草の根



甘草の根から精製された
グリチルリチン酸ジカリウム